

令和6年度上半期の業務状況

1 事業の概況

上半期における業務量は、次のとおりである。

(1) 用水供給の状況

区 分	業務予定量	上期業務量	上期業務量／予定量
年間供給水量	9,103,100m ³	3,976,937m ³	43.7%
一日平均供給水量	24,940m ³	21,732m ³	87.1%

(2) 建設事業の状況

令和6年度上半期においては、令和5年度に引き続き、浄水処理施設の増設工事や札幌ポンプ場・分水施設の新設工事を行い、工事は今年度しゅん功予定であり、来年度以降は札幌市への通水を開始する予定である。

2 経理の状況

上半期における経理の状況は、次のとおりである。

(1) 収益的収入及び支出

区 分	予 算 額	上期執行額	割合
用水供給事業収益	2,063,515千円	483,670千円	23.4%
用水供給事業費用	1,949,198千円	266,664千円	13.7%

(2) 資本的収入及び支出

区 分	予 算 額	上期執行額	割合
資本的収入	2,962,586千円	471,805千円	15.9%
資本的支出	4,074,966千円	479,976千円	11.8%

(3) 令和5年度予算繰越

区 分	予 算 額	上期執行額	割合
資本的収入	7,232,400千円	2,586,973千円	35.8%
資本的支出	7,232,400千円	580,317千円	8.0%

[備 考]

一時借入金残高 1,400,000,000円 (令和6年9月30日現在)

企業債未償還残高 15,820,357,303円 (令和6年9月30日現在)

I 令和5年度石狩西部広域水道企業団水道用水供給事業決算の概要

本年度の水道用水供給事業は、用水供給開始11年次目として、安全で安心な水を安定的に供給するため、現有施設の適切な維持管理等を実施するとともに、第2期創設事業の7年次目として、浄水処理施設、札幌ポンプ場・分水施設及び送水管の新設工事等を行った。

なお、令和5年度決算の概要は、以下のとおりである。

1 予算の執行

(1) 収益的収入及び支出

収入では、

予 算 額 円	決 算 額 円	予算額に対する増減△ 円	収 入 率 %
2,327,182,000	2,300,669,883	△ 26,512,117	98.9

支出では、

予 算 額 円	決 算 額 円	不 用 額 円	執 行 率 %
2,045,695,000	1,893,538,815	152,156,185	92.6

となり、収益的収入支出差引において、予定残額281,487,000円に対し、決算では407,131,068円の残額で、差引125,644,068円の好転となった。

(2) 資本的収入及び支出

収入では、

予 算 額 円	決 算 額 円	予算額に対する増減△ 円	収 入 率 %
15,190,886,000	7,335,342,000	△ 7,855,544,000	48.3

支出では、

予 算 額 円	決 算 額 円	翌年度繰越額 円	不 用 額 円	執行率 %
16,089,258,000	8,182,087,643	7,232,400,000	674,770,357	50.9

となった。

2 建設改良事業の概況

建設改良費の総額は、7,338,964,217円で、この内容は、

創設事業費 7,150,322,063円
固定資産取得費 163,534,415円
支払利息 25,107,739円

となった。

3 業務の概況

供給水量等については、

区 分	業 務 量
年 間 基 本 (有 収) 水 量	9,069,885 m ³
年 間 供 給 水 量	7,883,277
1 日 最 大 供 給 水 量	23,814
1 日 平 均 供 給 水 量	21,539

となった。